

2 四角形

どんな四角形かな？

下の写真(省略)の中から、いろいろな四角形を見つけましょう。

解答例 窓やドア、壁などの形が、ひし形、平行四辺形、正方形、長方形、台形になっている。

話しあおう

教科書
p.144

それぞれの四角形には、どんな特徴とくちょうがあるでしょうか。

ガイド いろいろな四角形の定義と、辺の長さや角の大きさ、対角線の交わり方の特徴を思い出しましょう。

解答例

- | | |
|-------|--|
| ひし形 | <ul style="list-style-type: none">• 向かいあう2組の辺はどちらも平行。• 辺の長さはすべて等しい。• 2組の向かいあう角の大きさは等しい。• 2本の対角線は、それぞれのまん中の点で垂直に交わる。• 線対称な形でもあり、点対称な形でもある。 |
| 平行四辺形 | <ul style="list-style-type: none">• 向かいあう2組の辺はどちらも平行。• 2組の向かいあう辺の長さは等しい。• 2組の向かいあう角の大きさは等しい。• 2本の対角線は、それぞれのまん中の点で交わる。• 線対称な形ではないが、点対称な形ではある。 |
| 正方形 | <ul style="list-style-type: none">• 向かいあう2組の辺はどちらも平行。• 辺の長さはすべて等しい。• 角の大きさはすべて等しい。• 2本の対角線の長さが等しく、それぞれのまん中の点で垂直に交わる。• 線対称な形でもあり、点対称な形でもある。 |
| 長方形 | <ul style="list-style-type: none">• 向かいあう2組の辺はどちらも平行。• 2組の向かいあう辺の長さは等しい。• 角の大きさはすべて等しい。• 2本の対角線の長さが等しく、それぞれのまん中の点で交わる。• 線対称な形でもあり、点対称な形でもある。 |
| 台形 | <ul style="list-style-type: none">• 向かいあう1組の辺が平行。• 点対称な形ではない。 |

1 平行四辺形の性質

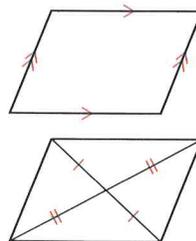
学習のねらい

平行四辺形を定義し、平行四辺形の性質を見つけ、三角形の合同条件を使って、平行四辺形の性質を証明します。そして、証明も、自分の力でできるようになりましょう。

教科書のまとめ テスト前にチェック

- 平行四辺形の定義
- 平行四辺形の性質

- ▶ 2組の向かいあう辺が、それぞれ平行な四角形を平行四辺形といいます。
- ▶ ① 平行四辺形の2組の向かいあう辺は、それぞれ等しい。
- ▶ ② 平行四辺形の2組の向かいあう角は、それぞれ等しい。
- ▶ ③ 平行四辺形の対角線は、それぞれの中点で交わる。



平行四辺形の性質を証明しましょう。

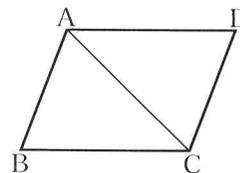
問1 □ABCD について、次の問いに答えなさい。

教科書 p.146

- (1) 前ページ(教科書 p.145)の平行四辺形の性質②「平行四辺形の2組の向かいあう角は、それぞれ等しい」の仮定と結論を書き入れなさい。

四角形 ABCD で、	
仮定 <input style="width: 80%;" type="text"/>	結論 <input style="width: 80%;" type="text"/>

- (2) 上の平行四辺形の性質①の証明(省略)で、 $\triangle ABC \equiv \triangle CDA$ を示しました。
このことを使って、平行四辺形の性質②を証明しなさい。



- ガイド** (1) 平行四辺形の性質②を、「平行四辺形ならば、2組の向かいあう角は、それぞれ等しい」といいますが、仮定を「平行四辺形」とする答えでは不十分です。「四角形 ABCD で」とあるので、記号を使って表します。
(2) $\triangle ABC \equiv \triangle CDA$ からいえる、等しい角を使って証明します。

- 解答** (1) 仮定 $AB \parallel DC, AD \parallel BC$
結論 $\angle A = \angle C, \angle B = \angle D$

- (2) (証明) $\triangle ABC \equiv \triangle CDA$ から、
 合同な図形では、対応する角は等しいので、
 $\angle B = \angle D$
 また、 $\angle BAC = \angle DCA$, $\angle BCA = \angle DAC$ から、
 $\angle BAC + \angle DAC = \angle DCA + \angle BCA$
 よって、 $\angle A = \angle C$
 したがって、平行四辺形の2組の向かいあう角は、それぞれ等しい。

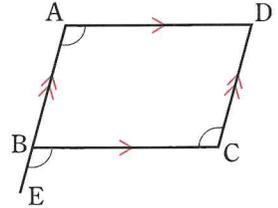
参考 直接、証明するには、次の方法もあります。

(証明) 右の図のように、辺 AB の延長上に点 E をとると、

AD // BC から、 $\angle A = \angle EBC$ ……①
同位角

AB // DC から、 $\angle EBC = \angle C$ ……②
錯角

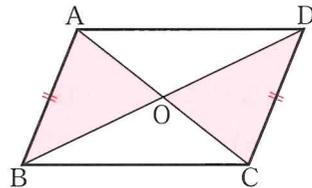
①, ②から、 $\angle A = \angle C$ 同様にして、 $\angle B = \angle D$



問2

右の図の $\square ABCD$ で、平行四辺形の性質③を証明しなさい。

教科書 p.147



ガイド

(仮定) $AB // DC$, $AB = DC$ から、(結論) $AO = CO$, $BO = DO$ を導きます。
 平行線と錯角の関係と、平行四辺形の性質①を利用して証明します。

解答

(証明) $\triangle ABO$ と $\triangle CDO$ で、

平行線の錯角は等しいので、 $AB // DC$ から、
 $\angle BAO = \angle DCO$ ……①
 $\angle ABO = \angle CDO$ ……②

また、平行四辺形の向かいあう辺は等しいので、
 $AB = CD$ ……③

①, ②, ③から、1組の辺とその両端の角が、それぞれ等しいので、
 $\triangle ABO \equiv \triangle CDO$

合同な図形では、対応する辺は、それぞれ等しいので、
 $AO = CO$, $BO = DO$

したがって、平行四辺形の対角線は、それぞれの中点で交わる。



練習問題

1 平行四辺形の性質

教科書 p.147

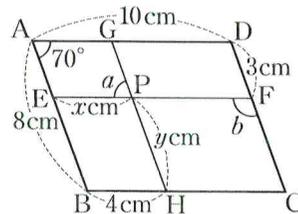
1

右の図の $\square ABCD$ で、

$AB \parallel GH$, $AD \parallel EF$

とします。

このとき、図の x , y の値, $\angle a$, $\angle b$ の大きさを、それぞれ求めなさい。



ガイド

図の中にあるすべての四角形は、平行四辺形です。平行四辺形の性質から、等しい辺や角を見つけて考えます。

解答

四角形EBHP, AEFD, AEPGは平行四辺形で、平行四辺形の向かいあう辺は等しいので、 $EP=BH$ から、 $x=4$

同じようにして、 $PH=EB$, $AE=DF$ から、 $y=8-3=5$ よって、 $y=5$

平行四辺形の向かいあう角は等しいので、 $\angle EPG=\angle A$ から、 $\angle a=70^\circ$

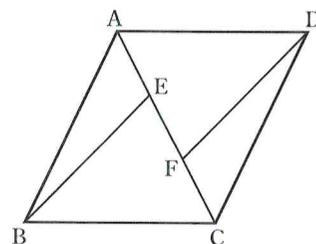
同じようにして、 $\angle DFE=\angle A=70^\circ$ から、 $\angle b=180^\circ-\angle DFE=180^\circ-70^\circ=110^\circ$

平行四辺形の向かいあう辺や角は等しいね。



2

$\square ABCD$ で、対角線 AC 上に $AE=CF$ となるように点 E , F をとるとき、 $BE=DF$ であることを証明しなさい。



ガイド

$\triangle ABE \equiv \triangle CDF$ からいえる、等しい辺を使って証明します。

解答

(証明) $\triangle ABE$ と $\triangle CDF$ で、

仮定より、 $AE=CF$ ……①

平行四辺形の向かいあう辺は等しいので、

$AB=CD$ ……②

平行線の錯角は等しいので、 $AB \parallel CD$ から、

$\angle BAE=\angle DCF$ ……③

①, ②, ③から、2組の辺とその間の角が、それぞれ等しいので、

$\triangle ABE \equiv \triangle CDF$

合同な図形では、対応する辺は等しいので、

$BE=DF$

2 平行四辺形になるための条件

学習のねらい

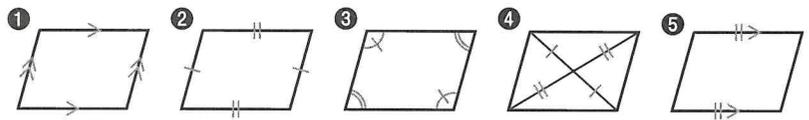
平行四辺形の性質の逆を考え、四角形が平行四辺形になるための条件を考えます。また、それを利用して、図形が平行四辺形かどうかを調べます。

教科書のまとめ テスト前にチェック

□平行四辺形になるための条件

▶四角形は、次のそれぞれの場合に、平行四辺形になります。

- ① 2組の向かいあう辺が、それぞれ平行であるとき (定義)
- ② 2組の向かいあう辺が、それぞれ等しいとき
- ③ 2組の向かいあう角が、それぞれ等しいとき
- ④ 対角線が、それぞれの中点で交わる時
- ⑤ 1組の向かいあう辺が、等しくて平行であるとき



平行四辺形になるための条件について考えましょう。



次のような四角形 ABCD を、いろいろかいてみましょう。
どんな四角形になるでしょうか。

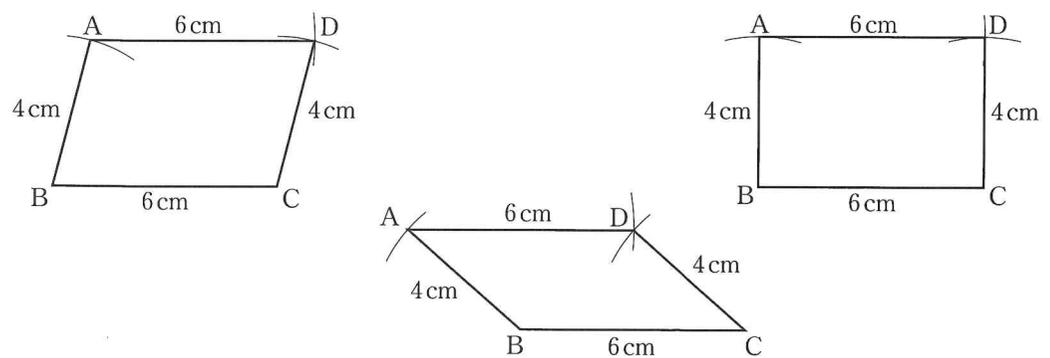
教科書 p.148

$$AB=DC=4\text{ cm}, AD=BC=6\text{ cm}$$

ガイド

角の大きさは決まっていないので、いろいろな四角形をかくことができます。底辺 (BC) を決めて、点 B を中心に半径 4 cm の円をかき、その上に点 A を適当にとります。点 D もコンパスを使って決めましょう。

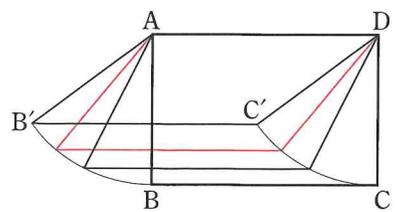
解答例



四角形 ABCD は平行四辺形になる。

参考

線分 AD を 6 cm とし、点 A, D を中心に、それぞれ半径 4 cm の円をかきます。そして、AD に平行な線をひき、2つの交点を B, C (B', C') としても、右の図のように平行四辺形がかけます。

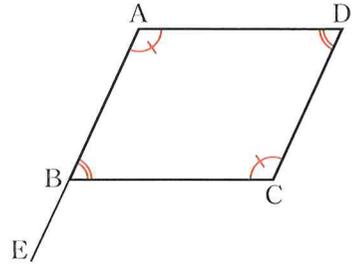


問1 四角形 ABCD で、

$\angle A = \angle C$, $\angle B = \angle D$ ならば、
四角形 ABCD は平行四辺形である。

このことを、次の①~③の手順で証明しなさい。

- ① $\angle A + \angle B$ の大きさを求める。
- ② ①のことを使って、 $AD \parallel BC$ が成り立つことを示す。
- ③ $AB \parallel DC$ が成り立つことを示す。



ガイド 四角形の内角の和が 360° であることと、平行線と同位角、平行線と錯角の関係を使って、証明します。

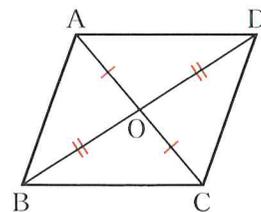
解答 (証明) 辺 AB を B の方に延長した直線上に点 E をとる。

- ① 仮定より、 $\angle A = \angle C$, $\angle B = \angle D$ だから、 $\angle A + \angle B = \angle C + \angle D$ ……①
四角形の内角の和は 360° だから、 $\angle A + \angle B + \angle C + \angle D = 360^\circ$ ……②
- ①, ②から、 $2(\angle A + \angle B) = 360^\circ$ $\angle A + \angle B = 180^\circ$ ……③
- ② 点 A, B, E は一直線上にあるから、 $\angle B + \angle CBE = 180^\circ$ ……④
- ③, ④から、 $\angle A = \angle CBE$ ……⑤ 同位角が等しいので、 $AD \parallel BC$ ……⑥
- ③ $\angle A = \angle C$ と⑤から、 $\angle C = \angle CBE$ 錯角が等しいので、 $AB \parallel DC$ ……⑦
- ⑥, ⑦から、2組の向かいあう辺が、それぞれ平行であるので、四角形 ABCD は平行四辺形である。

問2 四角形 ABCD で、対角線の交点を O とするとき、

$AO = CO$, $BO = DO$ ならば、
四角形 ABCD は平行四辺形である。

このことを証明しなさい。



ガイド $\triangle ABO$ と $\triangle CDO$, $\triangle ADO$ と $\triangle CBO$ がそれぞれ合同であることから、向かいあう辺がそれぞれ等しいことをいいます。

解答 (証明) $\triangle ABO$ と $\triangle CDO$ で、仮定より、 $AO = CO$ ……① $BO = DO$ ……②

対頂角は等しいから、 $\angle AOB = \angle COD$ ……③

①, ②, ③から、2組の辺とその間の角が、それぞれ等しいので、

$$\triangle ABO \cong \triangle CDO$$

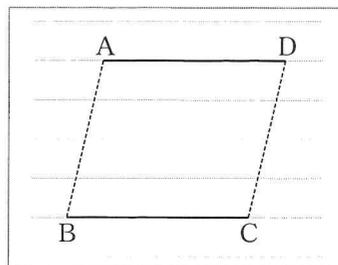
合同な図形では、対応する辺は等しいので、 $AB = CD$ ……④

同じようにして、 $\triangle ADO \cong \triangle CBO$ から、 $AD = CB$ ……⑤

④, ⑤から、2組の向かいあう辺が、それぞれ等しいので、四角形 ABCD は平行四辺形である。



罫線のはいたノートを使って、下のような手順でかいた四角形 ABCD は、平行四辺形になるでしょうか。



- ① ノートの罫線上に、適当な長さで線分 AD をひく。
- ② 別の罫線上に、AD と長さが等しい線分 BC をひく。
- ③ A と B, C と D を結ぶ線分をひく。

ガイド 実際にいろいろかいて、見当をつけます。

解答 平行四辺形になる。

問3 四角形 ABCD で、

$AD=BC$, $AD \parallel BC$ ならば、
四角形 ABCD は平行四辺形である。

このことを証明しなさい。

ガイド 仮定より $AD=BC$ だから、あとは $AB=DC$ を証明します。

解答例 (証明) 対角線 BD をひく。

$\triangle ABD$ と $\triangle CDB$ で、仮定より、 $AD=CB$ ……①

BD は共通だから、 $BD=DB$ ……②

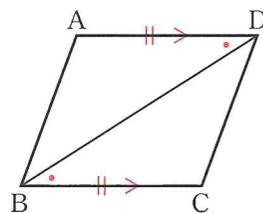
平行線の錯角は等しいので、

$AD \parallel BC$ から、 $\angle ADB = \angle CBD$ ……③

①, ②, ③から、2組の辺とその間の角が、それぞれ等しいので、 $\triangle ABD \cong \triangle CDB$

合同な図形では、対応する辺は等しいので、 $AB=CD$ ……④

①, ④から、2組の向かいあう辺が、それぞれ等しいので、四角形 ABCD は平行四辺形である。



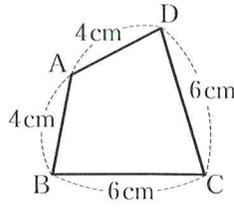
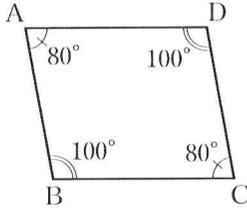
参考 2組の向かいあう辺が、それぞれ平行であることを示しても、証明することができます。

問4 次のような四角形 ABCD は、平行四辺形であるといえますか。

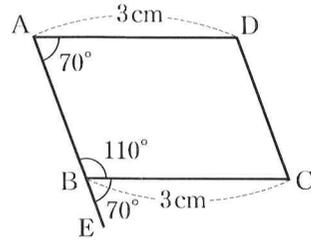
- (1) $\angle A=80^\circ$, $\angle B=100^\circ$, $\angle C=80^\circ$, $\angle D=100^\circ$
- (2) $AB=4\text{ cm}$, $BC=6\text{ cm}$, $CD=6\text{ cm}$, $DA=4\text{ cm}$
- (3) $\angle A=70^\circ$, $\angle B=110^\circ$, $AD=3\text{ cm}$, $BC=3\text{ cm}$

ガイド 簡単な図をかいてみて、平行四辺形になるための条件①~⑤のどれにあてはまるかを考えます。いえない場合は、具体例を1つ示します。

解答 (1) 2組の向かいあう角が、それぞれ等しいので、平行四辺形である。 (2) ABとCDが等しくないので、平行四辺形ではない。



(3) $\angle EBC = 180^\circ - 110^\circ = 70^\circ$
 $\angle EBC = \angle A$ となり、
 同位角が等しいので、 $AD \parallel BC$ ……①
 仮定より、 $AD = BC$ ……②
 ①、②から、1組の向かいあう辺が、等しくて平行であるので、四角形 ABCD は平行四辺形である。



説明しよう

教科書 p.150

四角形 ABCD で、
 $\angle A = 65^\circ$, $\angle B = 115^\circ$, $\angle C = 65^\circ$, $AB = 5$ cm
 のとき、CDの長さは何 cm になるでしょうか。
 また、その長さになる理由を説明しましょう。

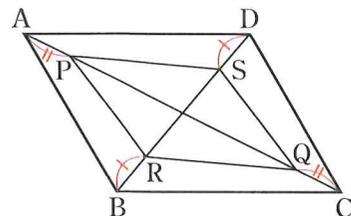
ガイド 与えられた条件から、平行四辺形になるための条件にあてはまるかどうかを考えます。

解答 $CD = 5$ cm

(説明) 四角形の内角の和は 360° だから、 $\angle D = 360^\circ - 65^\circ - 115^\circ - 65^\circ = 115^\circ$
 $\angle A = \angle C$, $\angle B = \angle D$ から、2組の向かいあう角が、それぞれ等しいので、四角形 ABCD は平行四辺形である。
 平行四辺形の向かいあう辺は等しいので、 $CD = AB = 5$ cm



$\square ABCD$ の対角線 AC 上に、 $AP = CQ$ となる点 P と Q をとります。
 また、対角線 BD 上にも、 $BR = DS$ となる点 R と S をとります。
 このとき、四角形 PRQS は、どんな四角形になるのでしょうか。



教科書 p.151

ガイド

図を見て、平行四辺形になることが予想できます。
 その上で、平行四辺形になるための条件のどれが使えるか考えます。

解答

□ABCD の対角線の交点を O とする。

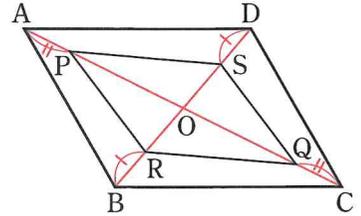
平行四辺形の性質から、

$$OA=OC, OB=OD \quad \cdots\cdots\textcircled{1}$$

仮定より、 $AP=CQ, BR=DS \quad \cdots\cdots\textcircled{2}$

①, ②から、 $OP=OQ, OR=OS$

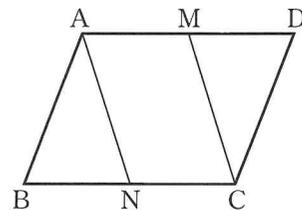
対角線が、それぞれの中点で交わるので、四角形 PRQS は平行四辺形になる。

**参考**

この問題では、平行四辺形になることが答えられ、およその証明のすじ道が示せればよいです。教科書 p.151 には、証明をかくときのモデルとなる模範解答があります。上の解答では、少し省略して示しているなので、模範解答との違いを調べてみましょう。

問5

□ABCD の辺 AD, BC の中点を、それぞれ、M, N とします。
 このとき、四角形 ANCM は平行四辺形であることを証明しなさい。



教科書
p.151

ガイド

平行四辺形の性質から、 $AD=BC, AD\parallel BC$ に着目し、四角形 ANCM が平行四辺形であることを示すには、平行四辺形になるための条件のどれが使えるか検討します。

解答例

(証明) 平行四辺形の向かいあう辺は平行だから、

$$AD\parallel BC$$

よって、 $AM\parallel NC \quad \cdots\cdots\textcircled{1}$

また、平行四辺形の向かいあう辺は等しいので、 $AD=BC$

M, N は、それぞれ、辺 AD, BC の中点だから、

$$AM=NC \quad \cdots\cdots\textcircled{2}$$

①, ②から、1組の向かいあう辺が、等しくて平行であるので、

四角形 ANCM は、平行四辺形である。

参考

△ABN と △CDM で、2組の辺とその間の角が、それぞれ等しいことから、 $\triangle ABN \cong \triangle CDM$ を示し、 $AN=CM$ であることと、 $AM=NC$ から、2組の向かいあう辺が、それぞれ等しい、として証明することもできます。

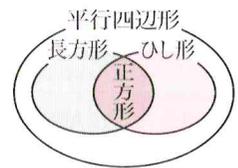
3 いろいろな四角形

学習のねらい

平行四辺形の特別なものとして、長方形、ひし形、正方形を定義し、平行四辺形との関係、それらの間の関係を調べます。

教科書のまとめ テスト前にチェック

- 長方形の定義 ▶ 4つの角がすべて等しい四角形を、長方形という。
- ひし形の定義 ▶ 4つの辺がすべて等しい四角形を、ひし形という。
- 正方形の定義 ▶ 4つの辺がすべて等しく、4つの角がすべて等しい四角形を、正方形という。
- 四角形の対角線の性質
 - ▶ ① 長方形の対角線は、長さが等しい。
 - ▶ ② ひし形の対角線は、垂直に交わる。
 - ▶ ③ 正方形の対角線は、長さが等しく、垂直に交わる。
- 四角形の関係 ▶ 長方形、ひし形、正方形は、それぞれ平行四辺形の特別なものです。

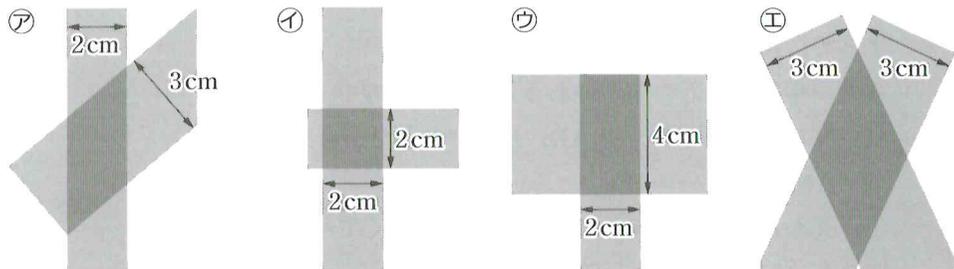
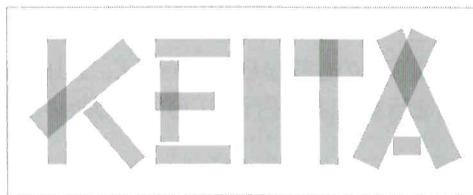


いろいろな四角形の性質について学びましょう。

教科書 p.152



けいたさんは、いろいろな幅のリボンを使って、右のようなネームプレートを作りました。
下の㉗~㉜は、リボンの重なった部分に着目した図です。



リボンの重なった部分は、それぞれどんな四角形でしょうか。

ガイド

いろいろな幅のリボンを重ねていて、重ね方も、斜めに重ねたり、垂直に重ねたりしています。リボンはどれも、両端の線が平行になっているので、すべての四角形にいえることは、向かいあう辺が2組とも平行になっている、ということです。

解答

- ㉗ 2組の向かいあう辺がどちらも平行だから、平行四辺形である。
- ㉘ 角がすべて直角で、辺の長さもすべて等しいから、正方形である。
- ㉙ 角がすべて直角だから、長方形である。
- ㉜ 辺の長さがすべて等しいから、ひし形である。

説明しよう

ひし形は平行四辺形であるといえますか。
また、正方形は平行四辺形であるといえますか。

ガイド

ひし形、正方形の定義から、平行四辺形になるための条件のどれにあてはまるか考えます。

解答例

- ひし形は、4つの辺がすべて等しい四角形である。

右の図で、 $AB=BC=CD=DA$

これから、 $AB=CD$ 、 $BC=DA$ がいえて、
2組の向かいあう辺が、それぞれ等しいので、
平行四辺形になるための条件②にあてはまる。

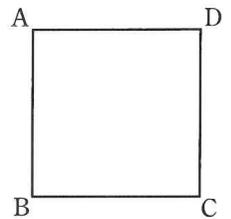
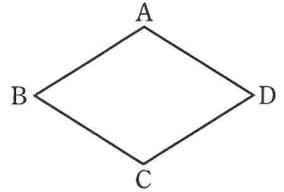
よって、ひし形は平行四辺形である。

- 正方形は、4つの辺がすべて等しく、4つの角がすべて等しい四角形である。

右の図で、 $AB=BC=CD=DA$

これから、 $AB=CD$ 、 $BC=DA$ がいえて、
2組の向かいあう辺が、それぞれ等しいので、
平行四辺形になるための条件②にあてはまる。

よって、正方形は平行四辺形である。



参考

正方形では、 $\angle A=\angle C$ 、 $\angle B=\angle D$ がいえて、2組の向かいあう角が、それぞれ等しいので、平行四辺形になるための条件③にあてはまることからいえます。

問1

上の(下の「ガイド」の)ア、イを、それぞれ証明しなさい。

ガイド

ア、イは、次のことがらをさしています。

- ア 長方形の対角線の長さは等しい。
イ ひし形の対角線は垂直に交わる。

解答例

(証明)

- ア) 右の図の、 $\triangle ABC$ と $\triangle DCB$ で、長方形は平行四辺形

だから、向かいあう辺は等しいので、

$$AB=DC \quad \dots\dots ①$$

BC は共通だから、

$$BC=CB \quad \dots\dots ②$$

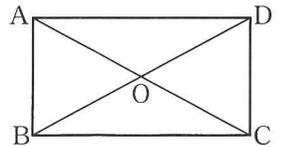
長方形の4つの角はすべて 90° だから、

$$\angle ABC=\angle DCB=90^\circ \quad \dots\dots ③$$

- ①、②、③から、2組の辺とその間の角が、それぞれ等しいので、

$$\triangle ABC \equiv \triangle DCB$$

合同な図形では、対応する辺は等しいので、 $AC=DB$



(イ) 右の図の、 $\triangle ABO$ と $\triangle ADO$ で、

ひし形の4つの辺は等しいので、 $AB=AD$ ……①

AO は共通だから、 $AO=AO$ ……②

ひし形は平行四辺形だから、対角線は、それぞれの中点で交わるので、 $BO=DO$ ……③

①、②、③から、3組の辺が、それぞれ等しいので、

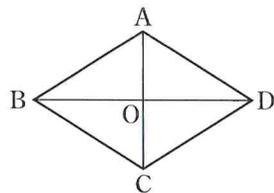
$$\triangle ABO \cong \triangle ADO$$

合同な図形では、対応する角は等しいので、 $\angle AOB = \angle AOD$

点 B, O, D は一直線上にあるから、

$$\angle AOB = \angle AOD = 90^\circ$$

したがって、 $AO \perp BD$



参考 教科書 p.135 の **問4** を利用して証明することもできます。

問2 正方形の対角線については、どんなことがいえますか。

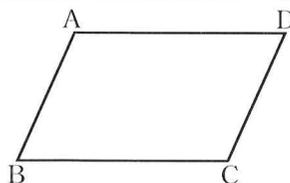
教科書 p.153

ガイド 正方形は、長方形の特別なものでもあり、ひし形の特別なものでもあるので、長方形の性質とひし形の性質の両方をもっています。よって、対角線についても、長さが等しいことと、垂直に交わることがいえます。

解答 正方形は長方形でもあり、ひし形でもあるから、正方形の対角線は、長さが等しく、垂直に交わる。

GO 次の(1)~(3)のような $\square ABCD$ は、それぞれ、どんな四角形でしょうか。

- (1) $\angle A = \angle B$ である $\square ABCD$
- (2) $AB = BC$ である $\square ABCD$
- (3) $\angle A = \angle B$, $AB = BC$ である $\square ABCD$



教科書 p.153

ガイド 四角形 ABCD が平行四辺形であることから、平行四辺形の性質に、(1), (2), (3)の条件を加えると、長方形やひし形、正方形の定義にあてはまるかどうか検討します。

- 解答**
- (1) 四角形 ABCD は平行四辺形だから、 $\angle A = \angle C$, $\angle B = \angle D$
 仮定より、 $\angle A = \angle B$ よって、 $\angle A = \angle B = \angle C = \angle D$
 したがって、四角形 ABCD は長方形である。
 - (2) 四角形 ABCD は平行四辺形だから、 $AB = DC$, $AD = BC$
 仮定より、 $AB = BC$ よって、 $AB = BC = CD = DA$
 したがって、四角形 ABCD はひし形である。
 - (3) (1)から、 $\angle A = \angle B = \angle C = \angle D$, (2)から、 $AB = BC = CD = DA$
 よって、四角形 ABCD は正方形である。

問3

□ABCDは、2つの対角線AC、BDにどのような条件を加えると、長方形やひし形、正方形になりますか。

ガイド

前ページの **CC** ひろげよう で調べたことを使って考えます。

解答

(長方形)

△ABCと△DCBで、四角形ABCDは平行四辺形だから、

$$AB=DC$$

BCは共通だから、 $BC=CB$

これに、 $AC=BD$ が加わると、3組の辺が、それぞれ等しいので、

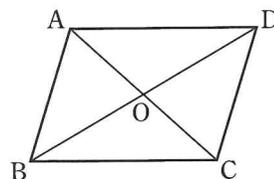
$$\triangle ABC \equiv \triangle DCB$$

合同な図形では、対応する角は等しいので、

$$\angle ABC = \angle DCB$$

これを満たす平行四辺形は、長方形である。

だから、 $AC=BD$ のとき、□ABCDは長方形になる。



(ひし形)

□ABCDで、対角線の交点をOとすると、 $AO=CO$ 、 $BO=DO$

これに $AC \perp BD$ が加わると、2組の辺とその間の角が、

それぞれ等しいので、△OAB、△OCB、△OCD、△OADはすべて合同である。

合同な図形では、対応する辺は等しいので、 $AB=CB=CD=AD$

これを満たす平行四辺形は、ひし形である。

だから、 $AC \perp BD$ のとき、□ABCDはひし形になる。

(正方形)

□ABCDに、 $AC=BD$ が加わると、長方形になるから、

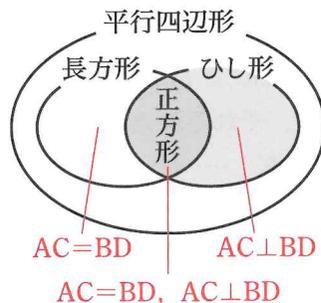
$$\angle A = \angle B = \angle C = \angle D$$

さらに、 $AC \perp BD$ が加わると、ひし形になるから、

$$AB=CB=CD=AD$$

4つの辺がすべて等しく、4つの角がすべて等しいから、正方形になる。

だから、 $AC=BD$ 、 $AC \perp BD$ のとき、□ABCDは正方形になる。



図に表すと、関係がよくわかるね。



4 平行線と面積

学習のねらい

平行線による三角形の等積変形（ある図形の面積を変えずに、形を変えること）について調べます。また、平行線による等積変形の方法を、四角形などに利用します。

教科書のまとめ テスト前にチェック

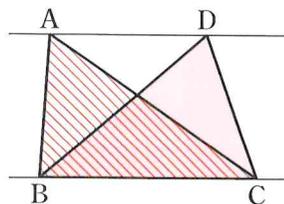
□底辺が共通な三角形

▶ 1つの直線上の2点B, Cと、その直線の同じ側にある2点A, Dについて、

① $AD \parallel BC$ ならば、 $\triangle ABC = \triangle DBC$

② $\triangle ABC = \triangle DBC$ ならば、 $AD \parallel BC$

注 $\triangle ABC = \triangle DBC$ は、2つの三角形の面積が等しいことを示しています。

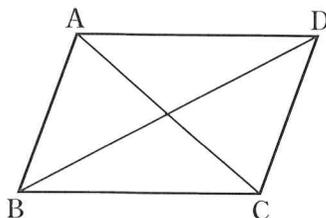


面積を変えずに、図形の形を変える方法について学びましょう。



右の図の□ABCDで、 $\triangle ABC$ と面積の等しい三角形はどれでしょうか。

教科書 p.155



ガイド

底辺と高さが等しい三角形に着目します。

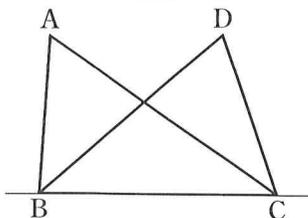
解答

右の図で、 $\triangle DBC$, $\triangle BDA$, $\triangle CDA$ は、どれも $\triangle ABC$ と底辺と高さが等しいので、面積は等しい。

問1

右の図で、上の(ア) ($AD \parallel BC$ ならば、 $\triangle ABC = \triangle DBC$) の逆、
 $\triangle ABC = \triangle DBC$ ならば、 $AD \parallel BC$ を証明しなさい。

教科書 p.155



ガイド

面積が等しい三角形で、底辺が等しければ、高さも等しくなります。

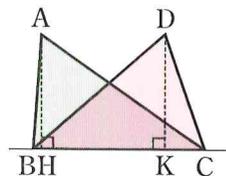
解答

(証明) $\triangle ABC$ と $\triangle DBC$ の面積が等しく、底辺BCは共通だから、 $\triangle ABC$ と $\triangle DBC$ の高さを、それぞれAH, DKとすると、

$$AH = DK \quad \cdots \cdots \text{①} \quad \text{また、} AH \parallel DK \quad \cdots \cdots \text{②}$$

①, ②から、1組の向かいあう辺が、等しくて平行であるので、四角形AHKDは平行四辺形である。

よって、 $AD \parallel HK$ したがって、 $AD \parallel BC$



説明しよう

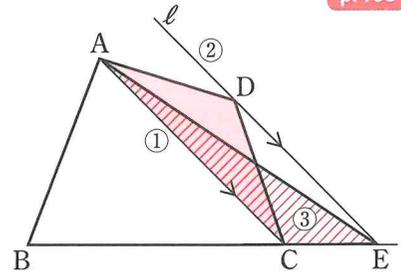
四角形 ABCD と、上(右)のようにしてつくった $\triangle ABE$ の面積が等しくなる理由を説明しましょう。

ガイド

底辺が共通な三角形を見つけ出して、平行線をもとに、高さが等しいものを考えます。

解答例

(説明) 四角形 $ABCD = \triangle ABC + \triangle DAC$
 $\triangle ABE = \triangle ABC + \triangle EAC$
 $DE \parallel AC$ で、 AC が共通だから、 $\triangle DAC = \triangle EAC$
 よって、四角形 $ABCD = \triangle ABE$



問2

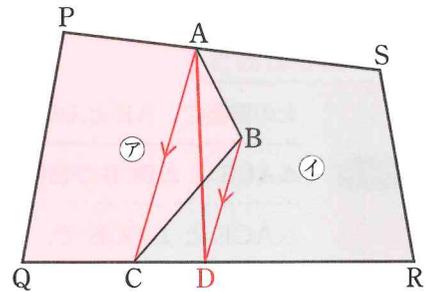
右の図(解答欄)のように、折れ線 ABC を境界とする2つの土地⑦, ①があります。それぞれの土地が、この形では使いにくいので、土地⑦, ①の面積が変わらないようにして、境界を、Aを通る線分 AD にあらためることになりました。点Dの位置は、どのように決めればよいですか。

ガイド

$\triangle ACB$ と底辺 AC が共通で高さが等しい $\triangle ACD$ の頂点Dを、辺 QR 上にとります。

解答

点Bを通り AC に平行な直線と、 QR が交わる点をDとすると、 $\triangle ACB = \triangle ACD$ となるので、 AD が新しい境界線である。

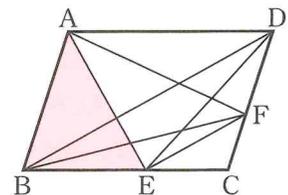


練習問題

4 平行線と面積

1

右の図で、四角形 ABCD は平行四辺形で、 $EF \parallel BD$ とします。このとき、図の中で、 $\triangle ABE$ と面積の等しい三角形を、すべて見つけなさい。



ガイド

底辺が共通な三角形を見つけ出して、平行線をもとに、高さが等しいものを考えます。

解答

$AD \parallel BE$ で、 BE が共通だから、 $\triangle ABE = \triangle DBE$
 $EF \parallel BD$ で、 BD が共通だから、 $\triangle DBE = \triangle DBF$
 $AB \parallel DF$ で、 DF が共通だから、 $\triangle DBF = \triangle DAF$
 よって、 $\triangle ABE$ と面積の等しい三角形は、 $\triangle DBE$, $\triangle DBF$, $\triangle DAF$